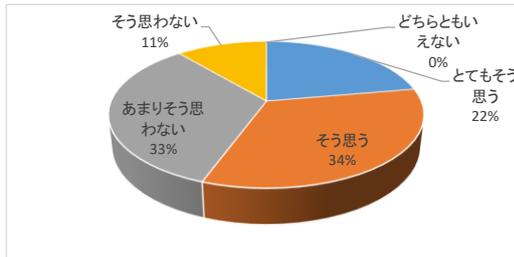


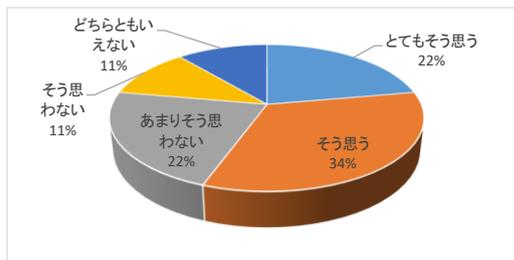
Q. 日々の授業をとおして、以前より自信を持って英語を指導できるようになったと感じますか？

とても思う	2
そう思う	3
あまりそう思わない	3
そう思わない	1
どちらともいえない	0



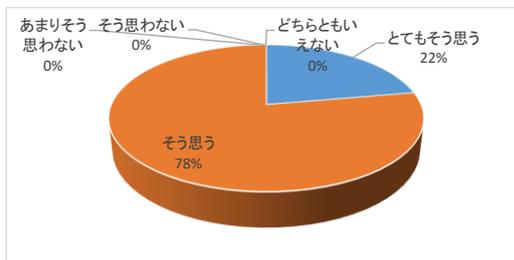
Q. 外国語指導助手(ALT)や専科教員と、打ち合わせを含め効果的なチームティーチング(TT)が展開できたと感じますか？

とても思う	2
そう思う	3
あまりそう思わない	2
そう思わない	1
どちらともいえない	1



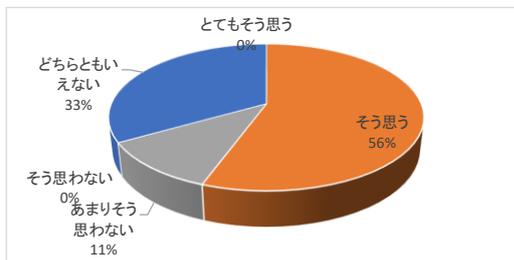
Q. 児童の外国語学習に対する肯定的な態度の向上を感じられましたか？

とても思う	2
そう思う	7
あまりそう思わない	0
そう思わない	0
どちらともいえない	0



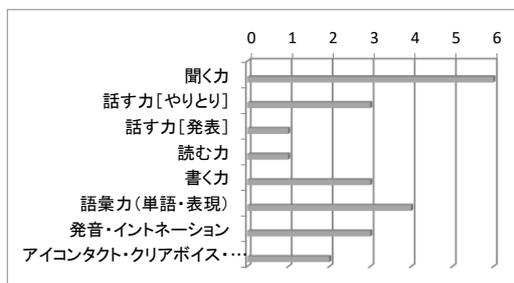
Q. 児童の中学校の英語学習に対する不安は軽減されたと感じますか？

とても思う	0
そう思う	5
あまりそう思わない	1
そう思わない	0
どちらともいえない	3



Q. 児童のコミュニケーション能力の中で、向上したと感じる知識・技能は何ですか？

聞く力	6
話す力[やりとり]	3
話す力[発表]	1
読む力	1
書く力	3
語彙力(単語・表現)	4
発音・イントネーション	3
アイコンタクト・クリアボイス・ジェスチャー等	2



**Q. 教育課程特例校の実施に関して、ご意見や感想があれば、ご記入ください。**

授業の略案があることはとても良いと思う。

特例校として外国語を実施していくのであれば、通知表なども、所見ではなく高学年のようにABC評価にするのがよいと思います。

小学1年生から、外国語の学習に取り組めることは、効果があると実感する。

通知票の件になるが、以前の校長会で外国語の所見記載が市内で必須になったと伺った。特例校で外国語の授業に力を入れることは賛成だが、わざわざ所見を必須にして職員の事務作業を増やすことに対しては反対である。働き方改革で現場でできる精査は十分行っているが、市教育委員会から仕事を増やされては、やらざるを得ない。市教育委員会からの仕事を増やすのではなく、市教育委員会からの仕事こそ精査をし、現場の負担の軽減を実現してほしい。

やはり発音に自信がなく子ども達に申し訳ない。子ども達には良い英語に触れて欲しいと思うのでALTか英語専科が主になって授業を進めて欲しい。担任はサポート。